

市立伊勢総合病院の現状

平成 30 年 6 月 1 日現在

1 病院の概要

名称	市立伊勢総合病院				
所在地	三重県伊勢市楠部町 3038 番地				
開設	平成 17 年 11 月 1 日（市町村合併による開設日）				
開設者	伊勢市長	鈴木 健一			
病院事業管理者	院長	藤本 昌雄			
病床数	一般病床	270 床			
	療養病床	52 床	うち、リハビリテーション病床 30 床		
	計	322 床			
診療科目	20 科				
	内科	循環器内科	緩和ケア内科	神経内科	外科
	消化器外科	整形外科	形成外科	小児科	産婦人科
	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻いんこう科	
	精神科	脳神経外科	歯科口腔外科	麻酔科	放射線科
	リハビリテーション科				

職員数(平成 30 年 6 月 1 日現在)

(人)

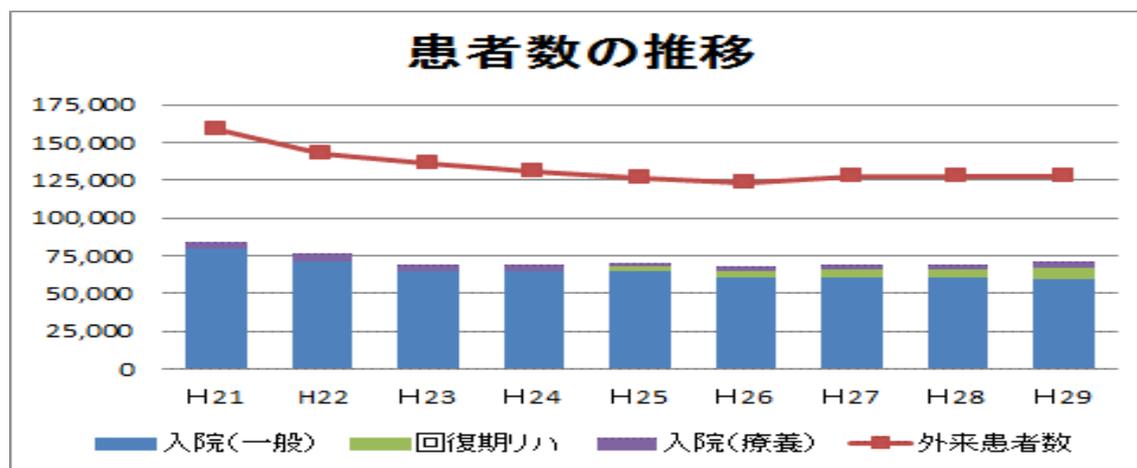
区 分	医師※	医療技術	看護師 保健師	准看護師	事務職	その他	計
正 規	50	77	204	7	35	7	380
再任用		1	3			1	5
臨時・嘱託	36	18	30	16	33	39	172
計	86	96	237	23	68	47	557

※医師正規は、研修医 6 名を含む

2 患者数の推移

(1) 入院及び外来患者数

外来患者は平成 16 年をピークに減少に転じ、また入院患者も年々減少傾向にあった。平成 26 年を境に外来・入院患者ともに回復傾向にあるものの、増加はわずかである。これは医師数の減少による影響が大きく、平成 17 年度に小児科、精神科の常勤医師が、平成 22 年度に脳神経外科の常勤医師が、また、平成 26 年度には形成外科の常勤医師が不在となったこと、さらに、患者のかかりつけ医受診が定着し、医療の機能分担が推進したことによるものと思われる。



○入院患者数

(人)

区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
一般病床	80,116	70,802	64,509	64,562	64,808	60,332	60,590	59,912	59,337
療養病床	3,772	6,065	4,722	4,921	3,002	3,014	3,112	3,245	4,349
回復期リハ	—	—	—	—	2,599	4,624	4,852	5,968	7,815
合計	83,888	76,867	69,231	69,483	70,409	67,970	68,554	69,125	71,501
1日当り	229.8	210.6	189.2	190.4	192.9	186.2	187.3	189.3	195.9
病床稼働率(%)	71.4	65.4	58.7	59.1	59.9	57.8	58.2	58.8	60.8
平均在院日数	13.4	13.3	12.6	13.6	14.9	13.3	13.4	12.9	12.5

☆平均在院日数は急性期のみの日数

○外来患者数

(人)

区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
外来患者数	158,628	142,079	136,215	130,433	125,800	122,860	127,568	127,202	127,646
1日当り	655.5	587.1	558.3	532.4	515.6	503.5	525.0	523.5	523.1

3 医療情報システム

・平成 31 年 1 月 1 日電子カルテ導入予定（1 週間程度前後する可能性あり）

・機種

医療情報システム：富士通 HOPE EGMAIN-GX

栄養管理システム：富士通 Medical SPICE

4 給食業務の概要

(1) 給食実施体制

- ・平成22年4月1日から一部民間委託を導入
- ・所属：医療技術部 栄養管理室
- ・職員：室長1名 管理栄養士5名 調理師5名
- ・1日あたりの平均調理食数
平成29年度平均 480食
特別食 58% (内、特別食加算 35%)
※ 特別食非加算の食種：高血圧食、嚥下食、緩和食、濃厚流動食、低残渣食等
- ・栄養委員会の開催 3～4回/年
- ・業務改善委員会の開催 1回/月
- ・献立作成委員会の開催 1回/月
- ・アンケート調査の実施 2回/年

(2) 診療報酬算定状況

①入院時食事療養費 (I)

基本：1食につき 640円 (内、患者負担額 460円)

②医療加算

- ・特別食加算
- ・特別メニュー加算については検討中
- ・食堂加算 算定なし
- ・NST加算 平成23年度から開始
- ・糖尿病透析予防指導管理料 平成24年度から開始

(3) 食事の種類

一般食と特別食に大別する。

特別食は、患者の病状や病態に応じて医師の指示に基づき提供された治療食で、加算食と非加算食に分かれる。

一般食	常食 (普通食)	主食・副食の形態並びに給与栄養量ともに一般健康人の食事に近い。
	軟食 軟々菜食	5分粥・全粥・軟飯を主食とし、副食は消化器系に機械的な刺激が少なく消化吸収の容易なもの
	流動食	重湯、果汁、牛乳などで、残渣や刺激物を含まない食事
特別食	加算食	加算の対象となる当院の特別食 〈腎臓食、肝臓食、糖尿食、肥満症食、胃潰瘍食、貧血食、膵臓食、脂質異常症食、痛風食等〉
	非加算食	上記以外の特別食 〈高血圧食、嚥下食、緩和食、濃厚流動食、低残渣食等〉

(4) 調理及び配膳方式

- ・調理：クックサーブ方式（朝食のみ一部クックチル方式）
ドライシステムにて運用
- ・配膳：温冷配膳車にて各病棟へ配膳
- ・お茶：1人分ずつコップに注ぎ分けて、トレイにセット

(5) 管理栄養士が所属するチーム医療

- ・NST委員会
- ・生活習慣病予防チーム
- ・褥瘡対策委員会
- ・嚥下食改定チーム
- ・ホスピス緩和ケア病棟運営委員会